

「第3次八代市男女共同参画計画」を策定しました

～すべての男女が ^{ひと}認め合い、支え合い、輝く

しあわせあふれる持続可能なまち “やつしろ”～

平成31年3月に策定した「第2次八代市男女共同参画計画」の期間が、令和5年度をもって終了することから、これまでの成果や課題、国・県の動向、社会情勢の変化を踏まえ、引き続き、男女共同参画に関する施策を総合的に推進するため、本年3月に「第3次八代市男女共同参画計画」を策定しました。

1. 背景・目的

本市では、平成21年度から「八代市男女共同参画計画」をスタートさせるとともに、市を挙げて男女共同参画社会づくりに取り組むため「八代市男女共同参画都市」を宣言しました。

本計画は、「第2次八代市男女共同参画計画」の期間終了に伴い、「すべての男女(ひと)が認め合い、支え合い、輝く しあわせあふれる持続可能なまち “やつしろ”」を基本理念として掲げ、「男女共同参画社会基本法」に基づく市町村男女共同参画計画として策定したものです。

2. 計画期間

令和6年度から令和13年度までの8年間とし、国・県の動向に合わせ、令和8年度に中間見直しを行うこととします。

3. 基本目標

- (1)あらゆる分野へ女性の参画が広がる社会づくり
- (2)安全で安心して暮らせる社会づくり
- (3)男女共同参画社会実現に向けた意識づくり
- (4)推進体制づくり

4. 主な成果目標 (実績→目標)

- ・市の審議会・委員会への女性登用率 (29.4%→40.0%)
- ・デートDVの言葉の認知度(内容まで知っている人)の割合 (41.7%→45.0%)
- ・「男は仕事、女は家庭」など性別で役割を固定する考え方に賛成しない人の割合 (79.5%→85.0%)